

## アピナット・オップ・シリチャロエンジット略歴 2025年8月19日

タイの伝統に深く根ざし、オーストラリアの進歩主義によって形成されたラインプロデューサー兼プロダクションマネージャーであるアピナット・オップ・シリチャロエンジットは、16年間の輝かしいキャリアを通じてタイ映画業界で確固たる地位を築いてきた。制作アシスタントとしての野心的なスタートから、Living Films Co.Ltd.におけるパートナーとしての重要な役割に至るまで、シリチャロエンジットのキャリアは、独自の文化的視点と映画制作への揺るぎない情熱によって支えられている。

マヒドン大学インターナショナルカレッジで経営学の学士号を取得したシリチャロエンジットは、理論的な知識と実践的な応用を戦略的に融合させ、物語の制作と映画制作の実行の両方に影響を与えてきた。映画投資としてはタイで最大となった『エイリアン』TVシリーズ(ディズニー／FXネットワーク)では、ラインプロデューサーを務めた。現在は、ライオンズゲート、サンダー・ロード、AmazonMGMによる映画『The Devil's Mouth』のラインプロデューサーとして第一線で活躍しており、複雑な制作を統括する手腕は誰の目にも明らかである。

オップはそのキャリアの中で、以下のような多くの役割を担ってきた。

- 『The Devil's Mouth』(ライオンズゲート／サンダー・ロード／AmazonMGM)ラインプロデューサー
- 『エイリアン』(ディズニー／FXネットワーク)ラインプロデューサー
- 『史上最高のカンパイ！戦地にビールを届けた男』(スカイダンス／Apple TV+)プロダクションスーパーバイザー
- 『ミズ・マーベル』(ディズニー／マーベル・スタジオ)ユニットプロダクションマネージャー
- 『TAR／ター』(フォーカス・フィーチャーズ／ユニバーサル)ユニットプロダクションマネージャー
- 『13人の命』(MGM／アマゾン)ユニットプロダクションマネージャー
- 『S.W.A.T.』シーズン6(ソニー・テレビジョン)ユニットプロダクションマネージャー
- 『トレマーズ 地獄島』(ユニバーサル)ユニットプロダクションマネージャー

シリチャロエンジットの影響力は、撮影現場だけでなく業界の戦略的ポジションにまで及び、タイ映画の未来形成に貢献している。業界の重要な提唱者でもあり、タイの新しい30%映画インセンティブ制度の成立に尽力し、世界クラスの制作拠点としてのタイの魅力を更に高めることに寄与した。また、タイの映画産業に対する公共政策の形成においても重要な役割を果たしてきた。現在務めている主な役職は以下のとおりである。

- 文化省傘下の国家映画映像委員会委員
- 観光スポーツ省タイインセンティブプログラム改善小委員会委員
- 外国映画サービス制作協会副会長

アピナット・オップ・シリチャロエンジットはLiving Filmsの重要な一員であり、その仕事は単なるキャリアではなく、情熱そのものである。自分の仕事に忠実で、タイ映画業界を前進させるために日々努力を続けている。

